

TANAKEN REPORT

2022年3月期 株主通信

2021年4月1日 >
2022年3月31日



企業理念

「子供たちに何が残せるか」を常に考え、
明日のために、今日出来ることを実行し
社業を通じて人にやさしい環境づくりに貢献します。

経営理念

TANAKENは、「思いやり・信頼・感謝」というキーワードを
経営理念として大切にします。

思いやり

TANAKENは、環境への思いやり・お客様への思いやり・地域への思いやり・社員及び家族への思いやりを大切にします。

信頼

TANAKENは、技術への信頼・会社への信頼・社員への信頼を基に、お客様からの揺るぎない信頼と評価を得る事を目指します。

感謝

TANAKENは、お客様への感謝・家族、仲間への感謝・仕事への感謝を胸に刻み、社会の発展に貢献します。

ごあいさつ



当社は、1982年2月の設立以来、建築構造物の解体工事並びにそれに付随する各種工事の施工管理を行っております。「解体事業は環境事業の一環」ととらえ、「子供たちに何が残せるか」を常に考え、経営理念である“思いやり・信頼・感謝”の心を胸に、成長・発展を目指して参りました。

おかげさまで2018年12月に東京証券取引所JASDAQ市場に上場し、新たなステージへの第一歩を踏み出し、また、本年4月、同市場の再編に伴い、東京証券取引所スタンダード市場へ移行することができました。あわせて、本年2月、設立40周年を迎えることができましたのも、ひとえに株主、お客様からのご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。

当社は、2020年5月、事業の持続的発展、企業価値向上を目指し、中期計画TANAKEN“ビジョン100”をスタートさせました。同計画では、役職員一人ひとりが当社の存在意義・価値を認識し、売上高100億円を目標とする営業・管理・施工体制の確立に向け、さまざまなチャレンジをしていくこととしております。

計画初年度である前々期は、営業力強化、現場サポート体制強化等の施策を実施し、過去最高の売上・利益を計上することができました。2年目である前期は“当社の確固たる企業基盤の構築”と“売上目標100億円の早期達成に目途をつける期”と位置づけ、施工管理人員の増強、ITサポート体制の更なる強化、ガバナンス強化を図ることによって前年を超える過去最高の売上高を達成することができました。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない現況に加え、ウクライナ情勢を主因とした原油高や資材・食料等の価格上昇等により、景気の先行き不透明感は強まっております。しかしながら、解体業界におきましては、同様の不透明感はあるものの、アフターコロナを見据えた動きが見られる他、防犯・安全の観点から老朽化物件を中心に解体を先行させる傾向もあることから、マーケットは引き続き堅調に推移するものと予想されます。当社としてもマーケットの動向を的確にとらえ、「相談」を起点とした親身なコンサルティングと安全施工を行うことにより、更なる発展・成長を図って参りたいと存じます。

株主・投資家の皆様におかれましては、当社の持続的発展、成長に向け、引き続きご支援賜りますよう、今後ともよろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

中尾 安志

私たちは持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

都市再生への貢献

- ・ 老朽化した建物を解体し、都市再生へ
- ・ 石綿等の有害物を除去し、都市環境を改善
- ・ 汚染土壌の改良による都市の環境再生
- ・ 建設廃棄物のリサイクル推進

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



解体のエキスパートとして “現場のみえる化”で安心・安全をお届けします。



解体事業の仕組み

1 現地調査

現場周辺の環境を綿密に調査・検討したうえで、環境への影響が最も少ない工法を選択します。

2 施工計画策定・各種届出

綿密な現地調査・既存図面をもとに騒音・振動の発生を極力抑える工法を検討し、安全・安心・コンプライアンス重視の解体施工計画を策定いたします。その後法令・条例等に基づき、諸官庁への届出・許可申請を行います。

3 アスベスト除去

建物内にアスベスト含有物が発見された場合、法令・条例に基づき先行除去いたします。

4 PCB汚染機器解体

お客様のPCB汚染機器を確実に処理するためのさまざまなサービスを提供いたします。

5 内装解体

建物内部に造作してある天井材・壁材・床材・設備等の解体を行います。また、環境に配慮し、各品目別に仕分けし、適正に処理いたします。

6 仮設工事

防音加工が施された養生パネルを足場外部に貼り付け、建物を覆いかぶせることで騒音発生・粉塵飛散を抑えます。

7 上屋解体

近隣住民への明確で丁寧な工事内容の説明を行い、円滑な解体工事を目指します。発生した産業廃棄物は各種法令・条例に基づき適正な処理を行うとともに、リサイクルに努め汚染を予防します。

8 基礎解体

建物を支えていた基礎部分の解体を行います。計画書に基づき周辺に影響が生じないように、慎重且つ丁寧な施工を行います。

9 杭抜き工事

建物を支えていた杭の引き抜き工事を行います。杭抜き工事着手前に発注者と綿密な協議を重ね、周辺地盤に影響がないよう工法の検討・策定を行い施工します。



当社の特徴及び強み

長年にわたる建築構造物の解体工事を通じて得られた経験と、その間に蓄積したノウハウやアイデアを基に、現況調査、工法の提案、設計、施工計画、外注・資機材手配、施工監理、安全管理、原価管理、資金管理、行政対応、近隣対応等の業務全般を提供しております。また、建築構造物解体工事に関連する土木工事、山留工事、基礎解体工事、杭抜き工事等の施工監理も行っております。その他、工事に伴い発生する、アスベスト、PCB、ダイオキシン等の有害汚染物質の除去、地下水の浄化、土壌改良等に関しましても、豊富な経験を有しており、関連法令・法規を遵守した、コスト・工期・安全性に優れた、さまざまな解体工事を提案・提供しております。



実績のご紹介

ホテルオークラ東京

当社が長年にわたり積上げてきた実績をご評価いただき、都内屈指の歴史と伝統のある大型物件の解体を承りました。構造の特殊な物件であり、手壊しの工法を一部取り入れる必要がある等、難易度が高い物件でしたが、より安全に配慮した工事を行い、無事完工いたしております。本件工事の功績を認められ、発注いただいたゼネコン様の指定業者に当社の名を連ねさせていただきますこととなりました。

完工年月日	2016.10.18
場所	東京都
工事内容	解体
建物種別	ホテル
受注形態	下請



春日・後樂園駅前再開発

東京都文京区の春日・後樂園駅前の再開発事業に係る解体工事で、当社にとって初めての大型再開発案件です。大手ゼネコン等との指名入札を経て、当該案件のうち、北街区の解体を受注し、無事完工いたしております。

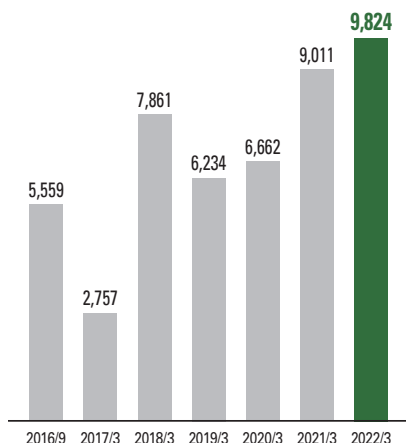
完工年月日	2017.3.31
場所	東京都
工事内容	解体
建物種別	再開発
受注形態	元請



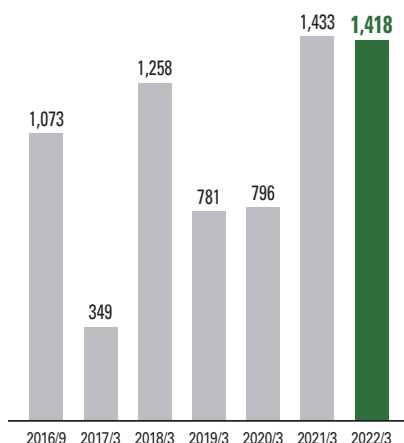
財務ハイライト



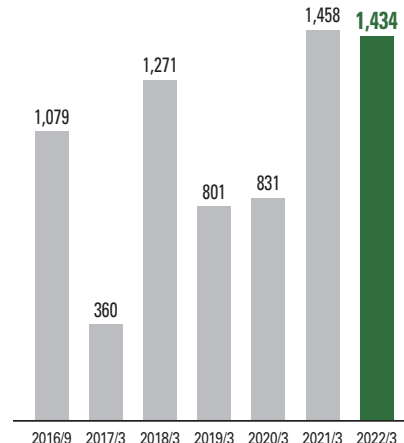
売上高 (百万円)



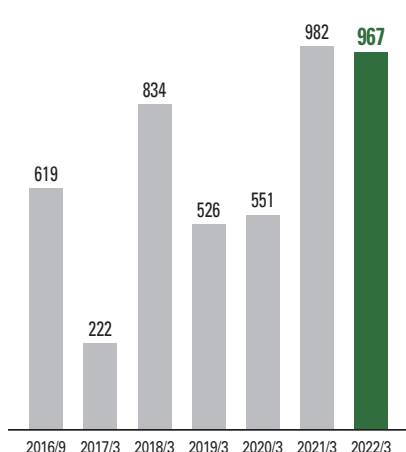
営業利益 (百万円)



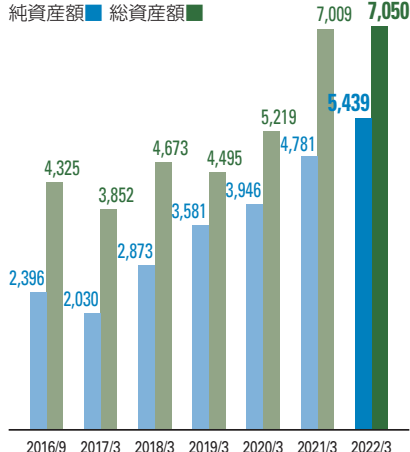
経常利益 (百万円)



当期純利益 (百万円)



純資産額／総資産額 (百万円)



自己資本比率 (%)



(注1) 2016年12月19日開催の定時株主総会において、決算期を9月30日から3月31日に変更いたしました。従って、2017年3月期は2016年10月1日から2017年3月31日までの6ヵ月間となっております。

(注2) 上記の影響で、2018年3月期への繰越工事が一時的に増加しております。

また、2018年3月期の期首より着工した工事より、進行基準で売上を計上しております。従って、2018年3月期の期首より前に着工した大型工事案件(完成基準)で、2018年3月期に完成・引渡しとなった案件の売上高及び利益につきましては、全額が2018年3月期に計上されております。これらの影響で、2018年3月期の売上・利益が一時的に増加しております。



会社概要

(2022年4月1日現在)

商号 田中建設工業株式会社 (TANAKEN)
 本社 東京都港区新橋四丁目24番11号
 大阪営業所 大阪府大阪市北区豊崎7-2-26 第5東洋ビル401
 電話番号 03-3433-6401
 設立 1982年(昭和57年)2月
 資本金 297,156千円
 大株主 スリーハンドレッドホールディングス株式会社
 (66.4%)

主な営業種目

- ・解体工事の施工並びに施工監理
- ・土木工事の設計、施工並びに施工監理
- ・建築工事及び内外装工事の設計、施工並びに施工監理
- ・とび・土木工事の施工並びに施工監理
- ・建設用資材及び機械の販売・輸出入・リース
- ・産業廃棄物の収集・運搬及び処理業
- ・土地・建物の売買・賃貸・管理及び仲介

上記に附帯する一切の業務

役員

(2022年6月29日現在)

取締役及び監査役		執行役員	
代表取締役	中尾 安志	社長執行役員◆	中尾 安志
取締役	白石 憲治	専務執行役員	貝原 利明
取締役*	小網 忠明	常務執行役員	神澤 繁
取締役*	中目 隆夫	上席執行役員	佐怒賀 功
常勤監査役	安田 優	上席執行役員◆	白石 憲治
監査役**	中下 壽雄	上席執行役員	山田 哲也
監査役**	矢内 訓光	執行役員	松崎 吉憲
		執行役員	河原 年宏
		執行役員	安養寺 聡
		執行役員	鬼塚 勝
		執行役員	鈴木 正毅
		執行役員	飯塚 貴之

(注1) *社外取締役 **社外監査役
 (注2) 2020年6月26日より執行役員制度を導入いたしました。
 (注3) ◆印は取締役との兼務を示します。

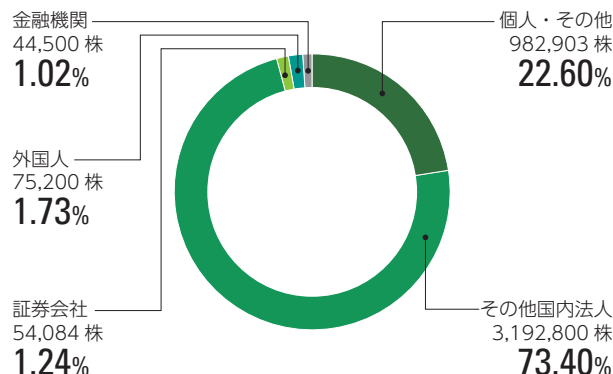
株式の状況

(2022年3月31日現在)

発行可能株式総数 15,360,000株
 発行済株式総数 4,349,800株
 株主数 1,065名

株主分布

(2022年3月31日現在)



大株主(上位10名)

(2022年3月31日現在)

株主名	所有株数(千株)	持株比率(%)
スリーハンドレッドホールディングス株式会社	2,890	66.4
富士倉庫運輸株式会社	111	2.5
田中俊昭	111	2.5
大栄不動産株式会社	66	1.5
吉岡和利	60	1.3
MSIP CLIENT SECURITIES	49	1.1
鈴木徹	45	1.0
田中俊恒	44	1.0
松野洋子	44	1.0
鬼塚麻紀子	44	1.0

※ 持株数は千株未満を切り捨て表示しております。
 ※ 持株比率は、自己株式313株を控除して計算しております。
 ※ 持株比率は、小数点2位以下を切り捨て表示しております。

WEBサイトのご紹介

当社ウェブサイトでは
株主の皆様向けの情報をはじめ、
企業情報、事業紹介や
最新のニュースをご覧ください。

<https://www.tanaken-1982.co.jp/>



株主情報

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎事業年度末日の翌日から3か月以内
基準日	毎年3月31日
剰余金の配当の基準日	毎年3月31日／毎年9月30日
1単元の株式数	100株
取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
取次所	三井住友信託銀行株式会社全国各支店
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 当社の公告掲載URLは次のとおりであります。 https://www.tanaken-1982.co.jp/

表紙写真について



東京都杉並区の集合住宅の解体工事です。
11階建ての200戸を超える建物で、約4千坪の敷地周囲を近隣の建物に囲まれ、搬出口が1ヶ所しかないという厳しい現場条件でしたが、13ヶ月をかけ無事完了しております。

田中建設工業株式会社

〒105-0004

東京都港区新橋4丁目24番11号

TEL. 03-3433-6401 FAX. 03-3438-0016

